

バイオマスアカデミー出前講座のお知らせ

(バイオマス熱利用促進)

日 時：2021年4月8日（木）～9日（金）1泊2日
主 催：NPO 法人農都会議・バイオマスアカデミー
協 力：久慈バイオマスエネルギー株式会社
協 力：岩手県久慈バイオマス有志メンバー
協 力：久慈市役所

(1) 目的及び概要；岩手県久慈市のバイオマス熱利用の実態と今後の展開

講演・講義

- ・バイオマス熱利用を取り巻く最近の動向
- ・バイオマスボイラーの選択とエンジニアリング
- ・久慈市のバイオマス熱利用・地域再生可能エネルギー活動について
- ・平庭山荘設置バイオマスボイラーの稼働状況とその課題について
- ・久慈バイオマスエネルギー（株）の概要と採算解析と収益構造

設備見学；

① 久慈バイオマスエネルギー（株）（パーク専焼バイオマスボイラーの活用）

- ・パークの処理設備及びプロセス
- ・温水ボイラー
- ・蒸気ボイラー
- ・キノコ栽培工場

② 平庭山荘設置バイオマスボイラー

(2) 会場；岩手県・久慈市の平庭山荘

<http://hiraniwa.com/youkoso/>

(3) 募集人員；20名

あまちゃんの街、岩手県・久慈でバイオマス勉強会

久慈バイオマスエネルギー（株）

パークの有効利用

未利用資源を宝に！



(4) 研修会の内容 スケジュール 勉強会

【第1日目】

1. 集合・交通手段

- ・ 11時50分；JR二戸集合；バス移動（参加者・スケジュール確認・集金）
新幹線組は新幹線内でランチを食べる。特にランチ時間は設けない。
- ・ 12時30分 研修会場（宿泊先；平庭山荘）到着
- ・ 12時40分～13時00分受付

2. 勉強会

1) 講演 4月8日13:00～16:30

- 開会挨拶；NPO 法人農都会議・代表理事 杉浦英世氏
- 1) バイオマス熱利用を取り巻く最近の動向 45分
講師；WB エナジー社・代表取締役社長 梶山恵司氏
～NPO 法人農都会議を含む6団体からのバイオマス熱利用促進のための政策提言について
・政策提言の狙いと、ポイントについて解説いただきます。
- 2) バイオマスボイラーの選択とエンジニアリング 45分
講師；元神鋼リサーチ代表取締役 黒坂俊雄氏
～蒸気用ボイラーか、温水用ボイラーか？
・化石燃料ボイラーとのエンジニアリングの違いについて解説いただきます。
- 3) 久慈市のバイオマス熱利用・地域再生可能エネルギー活動について 30分
講師；久慈市 産業経済部林業水産課 林政係長 熊谷 望氏
・久慈市は、バイオマス熱利用の先進地域であり、その活動と今後の展開について
お話しいただきます。
- 4) 平庭山荘設置バイオマスボイラーの稼働状況と、その課題について 30分
講師；久慈バイオマスエネルギー（株） 日當和孝氏
・安定運転、採算性はとれているのかについて、診断結果についてコメントします。
- 5) 久慈バイオマスエネルギー（株）の概要とその採算解析と収益構造 60分
講師；久慈バイオマスエネルギー会社 代表取締役社長 日當和孝氏
経営顧問 小西 千晶氏；技術顧問 野間 毅氏

2) ディスカッション 4月8日16:30～17:30

- ・地域におけるバイオマス熱利用の課題、より一層の拡大をするために
「地方創生に活かすバイオマス熱利用」ショートプレゼン 杉浦英世氏
講師の皆様にご参加いただき、地域でのバイオマス熱利用の課題と、今後、一層
の拡大を進めるためにはどうしたらよいか？ディスカッションしていただきます。
- ・参加者；講師全員
- ・モデレーター；山本 登 NPO 法人農都会議・事務局長
- 閉会挨拶；久慈バイオマスエネルギー（株） 代表取締役 日當和孝氏



使用テキスト：
『実務で使うバイオマス
熱利用の理論と実践』

【第2日目】

4. フィールドワーク

- ・ 8時30分 ホテル出発
- ・ 9時30分 岩手県/久慈バイオマスエネルギー（株）の設備見学
 - ① バークの処理設備及びプロセス
 - ② 温水ボイラー
 - ③ 蒸気ボイラー
 - ④ キノコ栽培工場
- ・ 11時30分 終了後、流れ解散

■お問合せ・連絡先： NPO 法人農都会議 事務局 （担当：山本）

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-2-15 電話： 090-7634-4602

E-mail： yamamoto.noble@gmail.com

URL： <http://blog.canpan.info/bioenergy/> （「農都会議」で検索）